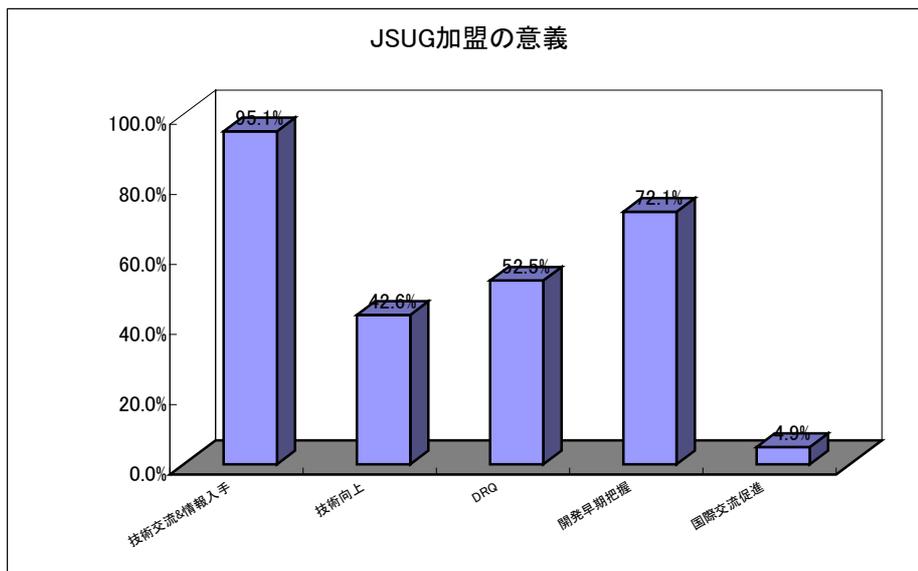


JSUGアンケート結果一覧【回答企業数：61社（3月末日現在）】

1. JSUG加盟の意義

貴社はJSUG加盟の意義をどのようにお考えでしょうか。（複数回答可）

- 部会、分科会活動を通じた他社との利用技術交流、情報入手
- 各種行事参加による自社の技術向上
- SAP社に対する製品開発要望（DRQ）の提出
- SAP社の技術動向や開発状況の早期把握
- 海外ユーザー団体との国際交流促進

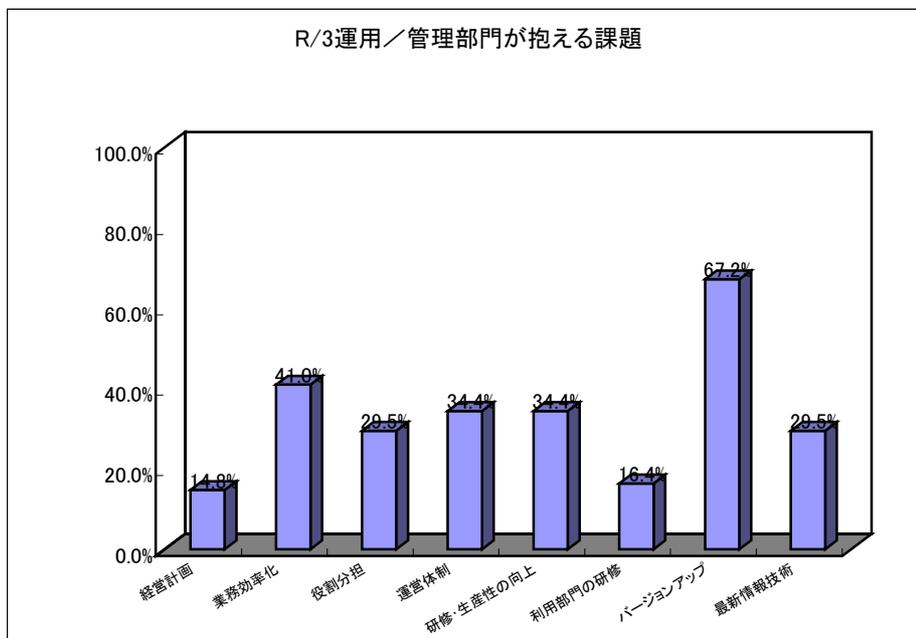


その他（具体的に記入ください）

SAP Japanとのつながり（海外親会社のグローバル契約のため）
機能の有効活用について、他社の例を参考にしたい。

2. 貴社R/3運用 / 管理部門が抱える課題についてお聞かせください。（複数回答可）

- 担当部門の経営計画への参画
- 組織変革と業務効率化
- 担当部門と利用部門との役割分担
- 担当部門の組織、運営体制
- 担当部門の研修、生産性の向上
- 利用部門の研修
- バージョンアップ
- 最新の情報技術動向



その他（具体的に記入ください）

バージョンアップの費用が高い。又日数も結構かかる。特に導入モジュールが多い程、その費用が多くなる。

現在、開発プロジェクトを推進中であり、上記全ての項目を開発に当たった課題と認識しております。

R/3運用／管理のアウトソーシング

2～3年毎のバージョンアップ作業の発生は多くの工数、費用（コスト）を要し、ひとつの経営課題になっている。

管理部門内のスキルアップ

主要なマスター／テーブル類が履歴管理されていない為、社内組織変更等への対応が切替前日の夜間に限定されてしまう。

マスターメンテとIMGの区分けがはっきりしていない。

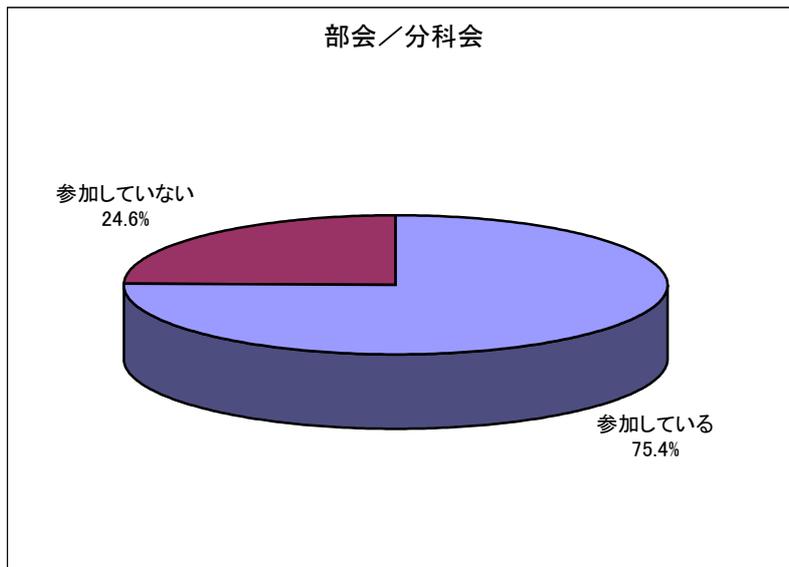
1つのバージョンのサポート期間が3年というのはあまりにも短すぎる。

3. 部会 / 分科会

JSUGでは会員の要望、希望に応じて部会 / 分科会を開催しています。1999年度は約70回開催し、延べ 1,000名が参加されました。

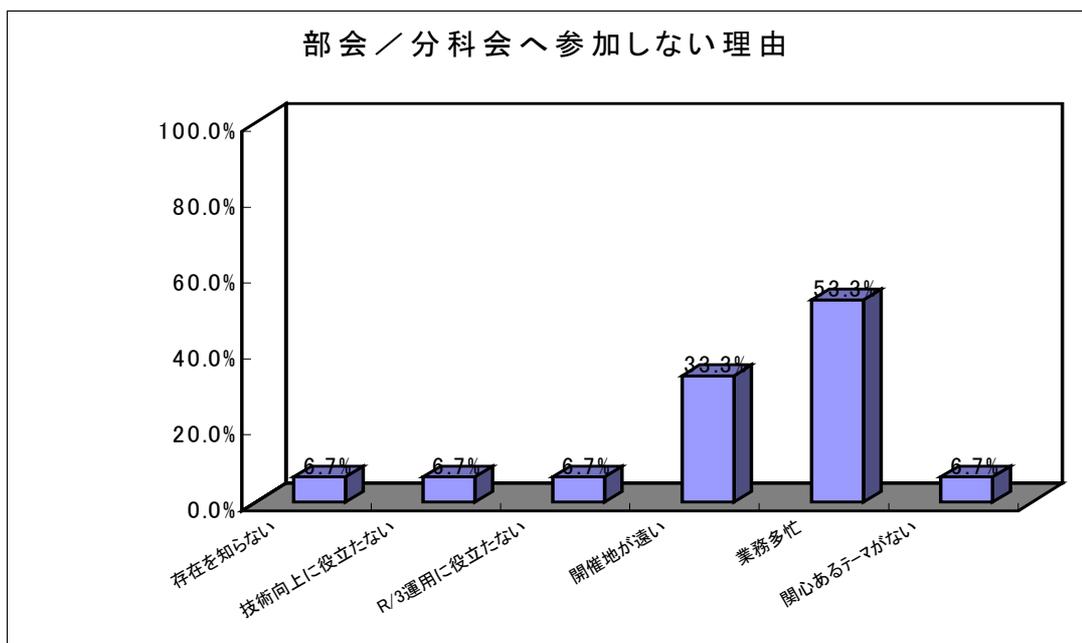
1) 部会 / 分科会に参加されていますか？

() はい () いいえ



2) 参加されている意義は何にありますか。(複数回答可)

- () 会員相互の情報共有 / 技術交流の場として有効である。
- () 他社の経験情報入手の場として有効である。
- () R/3製品技術習得の場として有効である。
- () R/3製品に対する改善要望がしやすい。



その他 (具体的に記入ください)

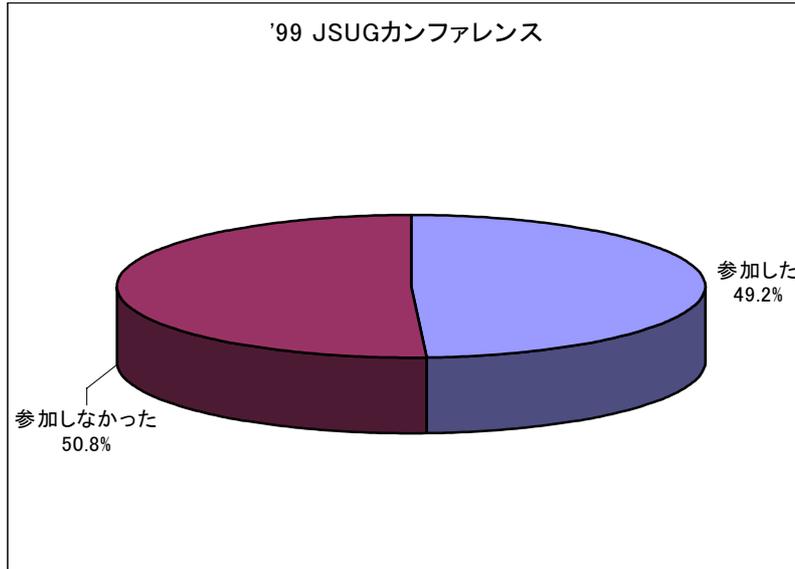
3) 参加されていない方について、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

- 存在を知らなかった。
- 自社の技術向上に役立たない。
- 自社のR/3運用に役立たない。
- 開催地が遠い。
- 業務多忙のため。
- 関心のあるテーマがない。

ご関心のあるテーマを御記入下さい。

[

]



その他(具体的に記入ください)

入会間もない為 参加経験なし
 入会したばかりです。
 今年度よりJSUGに参画致しました。
 実質的に開催されているとは思えない(FI/CO部会)

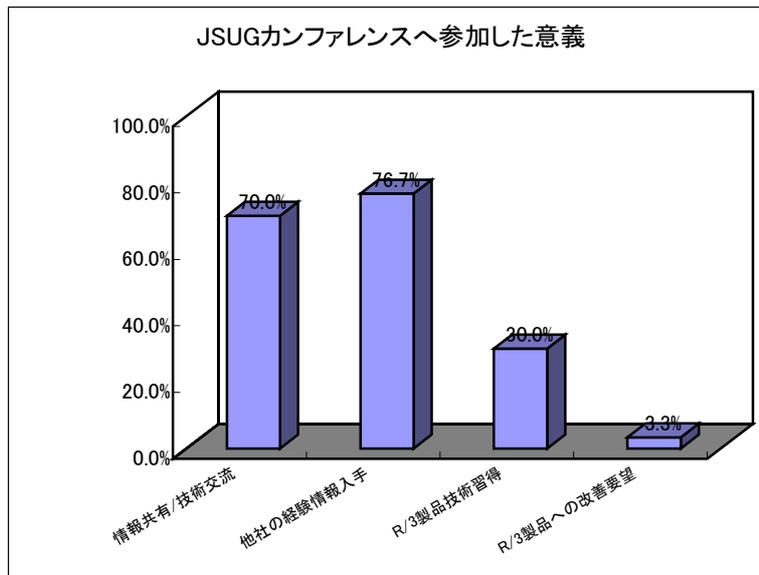
4. カンファレンス

JSUGでは昨年8月にJSUG Conference'99を開催しました。

1) JSUG Conference'99に参加されましたか?

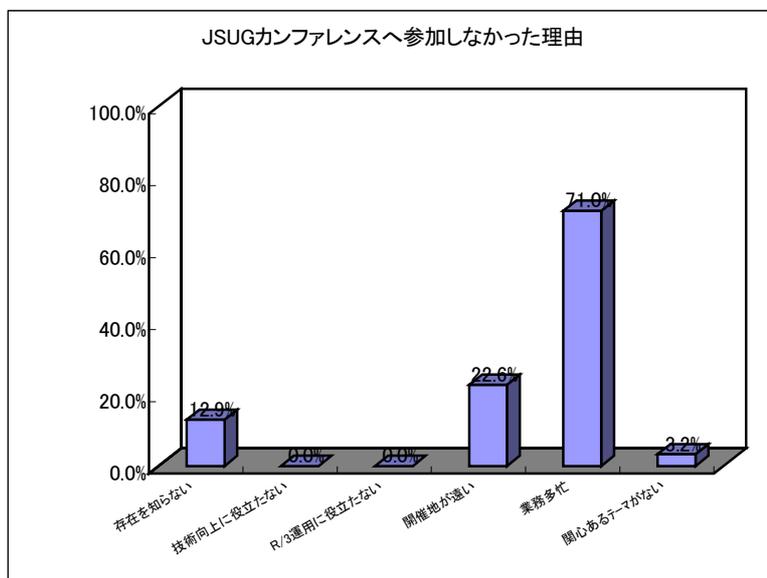
- はい いいえ

JSUG Conference'99 JSUG内 参加企業 109社 (167社中)



2) 参加された意義は何にありますか。(複数回答可)

- 会員相互の情報共有 / 技術交流の場として有効である。
- 他社の経験情報入手の場として有効である。
- R/3製品技術習得の場として有益である。
- R/3製品に対する改善要望がし易い。

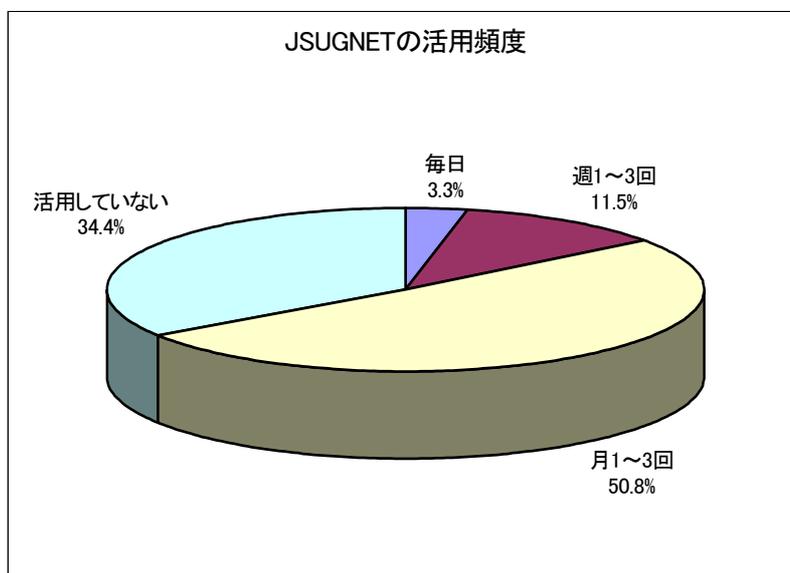


その他(具体的に記入ください)

意見交流の分科会・部会とは趣が異なり、カンファレンスは情報収集の場であると考えます。

3) 参加されなかった方について、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

- 存在を知らなかった。
- 自社の技術向上に役立たない。
- 自社のR/3運用に役立たない。
- 開催地が遠い。
- 業務多忙のため。
- 関心のあるテーマがない。



その他（具体的に記入ください）

JSUG未加盟であったため
入会したばかりです。
未加入であった。
参加する予定であったが急用ができた。

- 4) 本年度もJSUG Conference開催を予定しております。
要望事項（聴講してみたいテーマ、等）ございましたら記入下さい。

User側BW, 4.6開発 / 運営現状報告
mysap.com活用事例紹介
4.6導入事例（良い点ばかりでなく問題点もクローズアップして欲しい。）
バージョンアップについて
今後の製品開発計画
アーカイブ機能の使用実際例, V/up3.0 4.5実際例 の問題点と解決策
R/3ユーザー事例（開発、稼働状況、効果面など）
最新技術情報（R/3、CSPなど）
各分会 / 分科会での活動成果を報告し合う場を設定してはどうでしょうか？
・Version Up・Web
・mySAP.comの日本の展開予定・産業別導入事例
バージョンアップ関係
アップグレード、CRM
4.6Bの稼働状況を報告いただきたい。
・バージョンアップ事例・SCM構築成功事例
他社の導入後のプロジェクトメンバーの役割
固定資産（申告、帳票等）を中心とした活用例
・バージョンupに対する取り組み・国際会計基準、連結会計・BW・データアーカイブ
海外展開事業
SAPバージョンアップに関する情報
SCM関係

5. JSUGNET

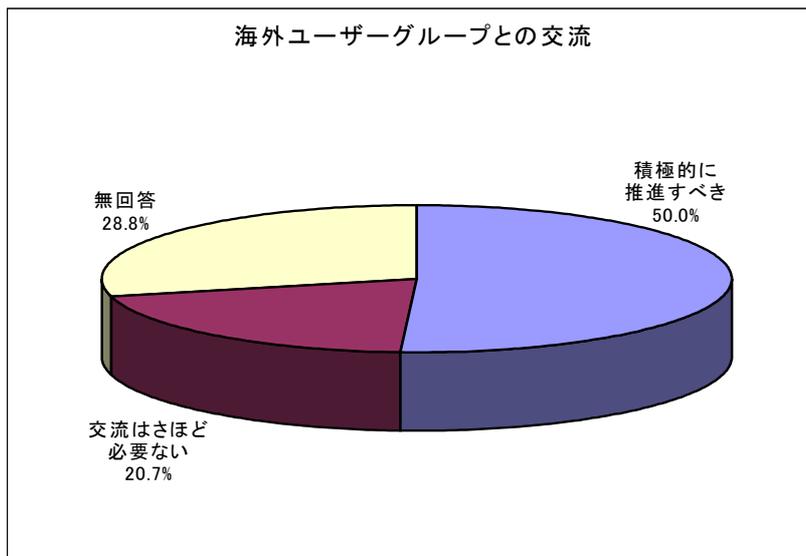
1999年8月2日よりJSUG独自のWeb-Siteが稼動しております。

1) JSUGNETを活用されていますか？

()はい ()いいえ

活用頻度をお聞かせ下さい

毎日 週1～3回 月1～2回



2) 今後のJSUGNETへの要望事項を御記入下さい。

IDを早く頂きたい

部会・分科会の開催告知がない。または遅い。そしてどこに掲載されているのかわからない。スケジュールが確認できるだけでも十分なメリットだと思うのですが。

JSUGNETの掲示板がもっと活発に利用されるようになることを期待します。

残念ながらWeb siteへの多頻度でのAccessは難しい。

内容が更新されていない。

ユーザーID、Password申請したが未着(1ヶ月以上経過)

テーマごとに深くほりさげてほしい。サイトを教えて下さい。

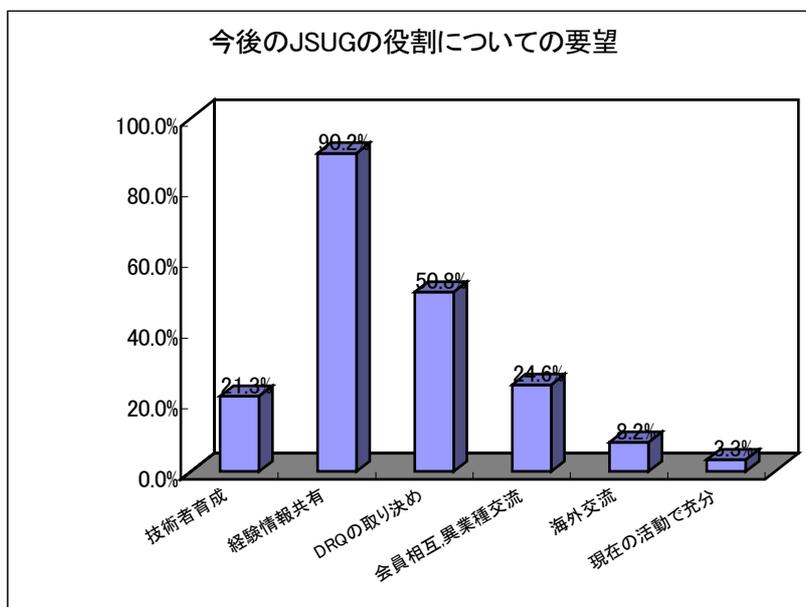
新規情報が少ないように思う。情報量を増加させる方策が必要。

登録しているにもかかわらず、ユーザーIDが頂けない。早急にユーザーID/パスワードの提供をお願いします。

6. 海外ユーザーグループとの交流

JSUGでは、ASUG(米国)、ISUG(欧州)、KSUG(韓国)との交流を展開中です。すでにそれぞれの大会やDRQに関する改善検討会議等へ出席していますが、今後の海外交流についてご意見をお聞かせください。

- () 積極的に推進すべき。
- () 交流はさほど必要ない。



その他（具体的に記入ください）

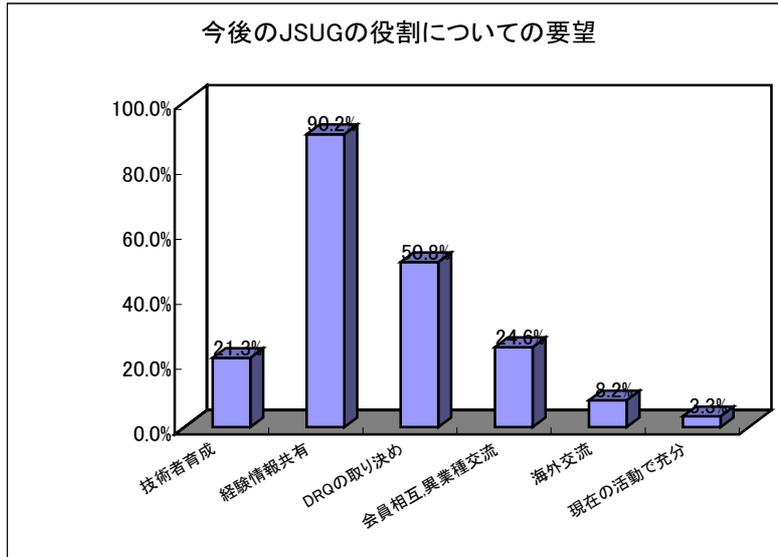
AUSGの事例は特に進んでいるので、日本にもうまく取り入れる方法があればと思います。

必要に応じての交流で充分と思います。

一般論になるが、他国の様子はたいへん参考になると思う。但し弊社の場合、globalで動いている為、日本での独自活動はある種制限あり。

7. 今後のJSUGの役割について何を望まれますか？（複数回答可）

- 会員各社の技術者育成に力点を置く。
- 会員各社の経験情報共有に力を注ぐ。
- SAP社へのDRQの取り決めに力を注ぐ。
- 会員相互、異業種交流に力を注ぐ。
- 海外交流
- 現在の活動で充分。



その他（具体的に記入ください）

友達作り、横のつながりが作れば、それで充分だと思います。
 JSUG(全て)の活動状況や成果物等を参照できる方法があれば教えてください。
 DRQの取り決めについては、ユーザー各社ともかなりのマンパワーが社内及びユーザー会活動においても費やされているように思います。その割には、SAP社自体その認識が甘いと感じております。DRQについては、SAP社としても軽く考えず、一つ一つに対してもう少し真剣に取り組むべきですし、ユーザー会としても、そうなるべく今以上に働きかけを強化するようにしていきましょう。
 ・JSUGNETでの活発な発言がほしい。最初はSAP社のご協力を得て、トピックの投稿及び質問に対する返答をタイムリーに入れていただき、件数を増やす。
 ・今困っていることは、R4.6Bへのリリースupの情報。
 本来、これ迄JSUGが果たしていた役割はSAP社自身の行なってしかるべきものと考えます。従って、これ以上はユーザー会ではなく、SAP社主導が本来の姿ではないかと思えます。しかしながら、結果としてこれ迄の活動で得てきたものも数多いと思えます。両面を考えた時、これ迄の活動を継続するという線が妥当ではないかと思えます。
 昨年12月より、当社社員一名を会員として追加登録いただくよう、かつ、既存会員をHR部分にも追加登録いただくよう数回に渡りE-mail及び電話にてお願いしておりますが、状況はどうなっておられるのでしょうか。部会、分科会そのものは非常に有効に機能していると思えますので、事務局の方々には早急に手続きいただければと思います。
 単なる交流ではなく、勉強会中心に運営してほしい。

ご協力ありがとうございました。